

1 万人対象の市民意識調査
(第 2 次静岡市総合計画策定に向けた市民意識調査)
調査結果報告書

平成 20 年 12 月

静岡市

報告書をみる際の注意点

- (1) 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのために、百分率の合計が100%にならないことがある。
- (2) 基数となるべき実数は調査数、Nとして掲載した。その際の比率は件数を100%として算出した。
- (3) 1つの質問に2つ以上答えられる“複数回答可能”な設問の場合、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- (4) 設問の選択肢が長い場合、本文及びグラフにおいて、作図の都合上簡略化している場合がある。
- (5) 平均値と標準偏差がわかれば、データがどの範囲にどのような割合で散らばっているか（分布）がある程度把握されるため、問1、問4では平均値と標準偏差を用いて集計している。

●平均値とは…

データがどのように分布しているかを表すものとして、その集団の代表値（中心の値）を示すもの。

●標準偏差とは…

平均値の広がり幅（ばらつき）をみる尺度。

$$\text{標準偏差}(\sigma) = \sqrt{\frac{1}{N} \sum_{i=1}^N (X_i - \mu)^2}$$

μ : 平均値
N : データの個数

例：10、20、30、40、50 というデータの場合

平均=30

$$\begin{aligned} \text{標準偏差} &= \sqrt{\frac{1}{5} \sum_{i=1}^5 (X_i - 30)^2} \\ &= \sqrt{[(10-30)^2 + (20-30)^2 + (30-30)^2 + (40-30)^2 + (50-30)^2] \div 5} \\ &= \sqrt{200} \\ &= 14.1421356 \dots \end{aligned}$$

標準偏差が大きいほど、平均からのばらつきが大きく、回答傾向に偏りが無いことを示す。

例：問4

「11）鉄道・バスなどの公共交通機関の使いやすさ」

平均=3.12、標準偏差=1.14 → “満足派”にも“不満派”にも回答者数が多い

「22）文化遺産、伝統芸能の保存、継承」

平均=3.02、標準偏差=0.70 → 1つの選択肢に回答者数が偏っている

- (6) Point は全体としての結果以外の分析結果が記入されていることもある。

目次

| | | |
|-----|----------------------------------|----|
| I | 調査概要 | 1 |
| II | 調査対象者の特性 | 3 |
| III | 調査結果 | 9 |
| 1 | 静岡市の現況について | 9 |
| (1) | 静岡市や居住地域の住みやすさ | 9 |
| (2) | 静岡市に住んでいる理由 | 14 |
| (3) | 静岡市の居留意向 | 18 |
| (4) | 現在の居住地から転居したい理由 | 21 |
| 2 | 市の施策の満足度・重要度について | 25 |
| (1) | 静岡市の施策の満足度 | 25 |
| (2) | 静岡市の施策の重要度 | 31 |
| 3 | 静岡市のこれからの行政サービスの在り方について | 37 |
| (1) | 市民負担と行政サービスの在り方について | 37 |
| (2) | 静岡市の今後の行財政改革について | 40 |
| 4 | 安心・安全な暮らしについて | 41 |
| (1) | 健康で暮らしていくために、日常生活で心掛けていること | 41 |
| (2) | 防災対策について | 43 |
| (3) | 食品の安全・安心を確保するために自分たちでできること | 49 |
| 5 | 子どもたちの育成について | 51 |
| (1) | 学校教育の中で身につけさせる必要があると思うこと | 51 |
| (2) | 学校教育の中で保護者及び地域の人たちができること | 54 |
| 6 | コミュニティづくりやまちづくり、市政への参加について | 57 |
| (1) | 隣近所との付き合いの程度 | 57 |
| (2) | 地域における助け合い、支え合いの活動を活発にするために重要なこと | 59 |
| (3) | 地域活動や市政への参加状況 | 64 |
| 7 | 環境問題について | 67 |
| 8 | 本市の情報化について | 70 |
| (1) | 情報機器の利用状況 | 70 |
| (2) | 今後利用したい（継続したい）と思う情報機器 | 74 |
| (3) | 静岡市の情報の入手状況 | 77 |
| (4) | 静岡市の情報を得るための情報入手手段の利用意向 | 87 |
| (5) | インターネットを使用した申請の利用状況 | 90 |
| (6) | インターネットを使用した申請の利用意向 | 92 |
| 9 | 格差社会対策について | 94 |

| | | |
|-----------|---------------------------------|------------|
| 10 | 静岡市の魅力やブランドについて | 96 |
| | （1）首都圏の人に紹介したいもの | 96 |
| | （2）中国・韓国など東アジアの人に紹介したいもの | 98 |
| 11 | 元気な経済が生まれるまちづくりについて | 100 |
| | （1）創造型産業のまちを実現するために市や企業等が取り組むこと | 100 |
| | （2）国内外から訪れる人を増やす上で、最も重視すること | 102 |
| | （3）中心市街地の商業の発展を考える上で、力を入れるべきこと | 103 |
| 12 | 静岡市の道路、交通環境について | 105 |
| | （1）今後の路線バスの維持について | 105 |
| | （2）中心市街地の交通の状態について | 108 |
| | （3）自転車を利用しやすくするための市内の道路・交通環境 | 110 |
| 13 | 中山間地域の振興について | 113 |
| | （1）中山間地域の農林地や集落等の維持管理、負担について | 113 |
| | （2）中山間地域に住む場合、最も重要なこと | 116 |
| 14 | その他市に対する意見 | 121 |
| IV | 集計表 | 129 |
| 1 | 回答者の属性 | 129 |
| 2 | 静岡市の現況について | 131 |
| 3 | 市の施策の満足度・重要度について | 139 |
| 4 | 静岡市のこれからの行政サービスの在り方について | 187 |
| 5 | 安心・安全な暮らしについて | 188 |
| 6 | 子どもたちの育成について | 193 |
| 7 | コミュニティづくりやまちづくり、市政への参加について | 197 |
| 8 | 環境問題について | 207 |
| 9 | 本市の情報化について | 208 |
| 10 | 格差社会対策について | 227 |
| 11 | 静岡市の魅力やブランドについて | 230 |
| 12 | 元気な経済が生まれるまちづくりについて | 236 |
| 13 | 静岡市の道路、交通環境について | 238 |
| 14 | 中山間地域の振興について | 241 |
| V | 調査票 | 245 |